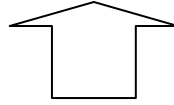


教育目標

心豊かにたくましく生きる児童の育成



めざす児童像

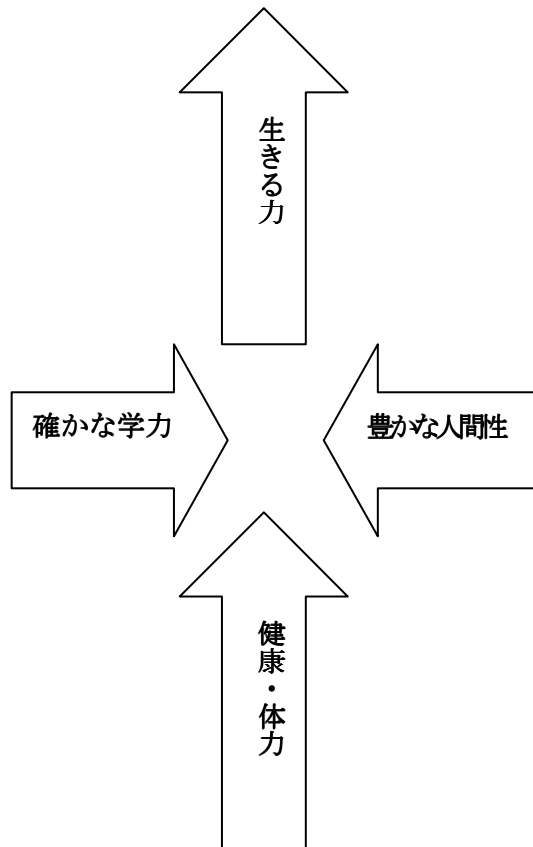
- (1) 自ら課題を見つけ、ねばり強く考える子
- (2) 他を思い、共によりよく生きようとする子
- (3) 命の尊さを知り、考えて行動できる子

【学習活動】

- 授業を工夫することにより、学ぶ楽しさを味わわせるとともに、学び方や学ぶ習慣を身に付けさせる。
- 算数科を中心に研究を進め、自ら課題を見つけ、解決しようとする力を養う。
- 読書活動を推進し、国語力を高める。
- 地域の特性を生かし、魅力ある学習活動を行う。

【集団づくり】

- 児童一人一人が所属感や自己有用感を実感できる集団づくりに努める。
- 他を思いやる心や、信じ合う心を育てる。
- リーダーシップと根気強さを育てる。
- 挨拶と返事をする習慣を身に付けさせる。
- 自他の生命を尊重する心や、郷土の自然や文化を愛する心の育成に努める。



【健康・安全・食育】

- 体育の時間や集会・遊び等を通して、体力づくりに努める。
- 児童自ら安全に生活できる力を育成する。
- 児童の安全確保のため、地域・家庭・関係機関との連携を密にしながら、学校内外の防災・安全対策を講じる。
- 家庭と協力し、望ましい食生活と規則正しい生活をする。  
(早寝早起き朝ご飯)